

4年間の学び [各コースの主な専門科目(一部抜粋)]

1年次

理論やテクニックについて基礎を修得

- 音楽通論
- ソルフェージュI-I-1・I-2
- 音楽鑑賞A・B
- ポピュラー音楽理論
- コンピュータ音楽概論
- 実技A・B・C
- 合唱A・B
- 合奏A・B
- 伴奏法A

伴奏法A



音楽を学ぶのに必要な楽譜についての予備知識、音楽を正しく解釈するための音楽の原理や基本的な理論を学びます。この日の課題はドリア旋法でのメロディー作曲でした。

合奏(オーケストラ)



各種演奏会に向けて合奏の楽しさを味わい、アンサンブル技術の向上をめざしながら最高の響きを持つ「むらさきホール」での発表に向けて練習を積み重ねていきます。

ピアノ・声楽・管弦打楽器コース

2年次

基礎的内容を実技・実践にいかす技術を修得

- ソルフェージュII-I・II-2
- 和声学I・II
- 音楽鑑賞C・D
- 音楽科教育法I・II
- 実技A・B・C
- 合唱C・D
- 合奏C・D
- 指揮法
- 音楽史A・B
- 演奏論
- 伴奏法B

実技レッスン(ピアノ)



古典曲、ロマン派・近代・現代と幅広く弾きこなし、各種音楽コンクールに参加できる実力を修得します。また連弾や二重奏、協奏曲にも挑戦し、アンサンブルの経験を積み重ねます。



実技レッスン(ホルン)



ロマン溢れるホルンの特徴をいかし、ある時は優しく、ある時は力強いサウンドが表現できるように研究を重ねていきます。同じ楽器や他の楽器とのアンサンブルの経験をおとして、さらに高い音楽性の向上をめざします。

合奏C・D(ポップスアンサンブル)



自分のオリジナル曲やアレンジした既存曲をアンサンブルで演奏し、グルーブ感(ノリ)やパフォーマンスについて学んだり、コーライティングによる楽曲制作についても学びます。そしてこれらの成果はコンサートやSNSで発表します。

音楽クリエイター&アーティストコース

- 実技A(音楽制作)
- 実技B
- 実技C
- 合奏A・B(ポップスアンサンブル)
- 合唱A・B
- 音楽通論
- ポピュラー音楽理論
- コンピュータ音楽概論A・B
- ソルフェージュI-I-1・II-2
- 音楽鑑賞A・B

ポピュラー音楽理論



キーボードで、コードとコードネームの仕組みを理解します。具体的な楽曲を例に、コード進行や編曲、即興演奏への応用についても考えます。

音楽療法コース

- 音楽療法概論I・II
- 音楽療法演習I・II
- ヒューマニズム論
- 医学概論
- 合奏A・B(音楽療法)
- 実技B(療法ギター)

合奏A・B(音楽療法)



音楽療法で使用されるさまざまな楽器を用いてアンサンブルに参加する授業です。編曲や即興演奏も含め、音楽療法オリジナル楽曲、ポップス、歌謡曲、童謡唱歌などといったジャンルの曲を扱い、トーンチャイムアンサンブル、ドラマサークル、ギターアンサンブルなど、幅広く学びます。

- 音楽療法論臨床I
- 音楽療法総合演習IA・IB
- 音楽療法実習IA・IB
- 老年医学
- 臨床心理学
- 合奏C・D(音楽療法)
- 実技B(療法ギター)

音楽療法実習IA・IB



2年次から地域の施設で臨床実習がスタート。対象者の機能レベルを査定したあと、治療ゴールを立て、評価と報告までを経験します。音楽療法士として必要な力を最大限身につけるため、前期・後期をおとして定期的かつ継続的に実施してきます。

3年次

演奏、制作、音楽療法について、より深く追究

- ソルフェージュIII-I・III-2
- 和声学III・IV
- 作曲法A・B
- 音楽特講
- 音声学
- 教育原理
- 音楽科教育法III
- 実技A・B・C
- 合唱E・F
- 合奏E・F
- 室内楽A・B
- オペラ研究A・B

音楽科教育法III



表現や鑑賞などのさまざまな模擬授業を体験することで、教員としての資質を向上させるための知識や教養を身につけ、指導方法を理論的に理解できるように授業を進めます。

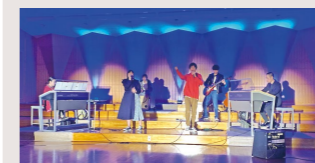
オペラ研究



イタリアの声楽作品以外に、ドイツ・リートも研究します。また、モーツァルトやイタリアオペラなどをおとして、ソロやアンサンブル、舞台演技にも力を注ぎます。

- 実技A(音楽制作)
- 実技B
- 実技C
- 合奏E・F(ポップスアンサンブル)
- 合唱E・F
- 作曲法A・B
- ソルフェージュIII-I・III-2
- 和声学III・IV
- 音声学
- 音楽特講

「授業の成果を発表するコンサート」



毎年、学内のホールにおいてコース主催のコンサート "Power of Music" を催しています。コンサートを経験することで、演奏パフォーマンスはもちろん、音響のテクニック、イベント企画力、演出方法なども学ぶことができます。

- 音楽療法論臨床III・IV
- 音楽療法実習IIA・IIB
- 解剖生理学
- 精神病理学
- 発達障害論
- 合奏E・F(音楽療法)

音楽療法論臨床III・IV



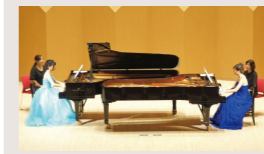
アメリカの大学で使われている教科書や研究論文から、各対象者へのアプローチを学びます。

4年次

4年間の集大成として、卒業演奏、卒業プレゼンテーションを究める

- 対位法
- 楽式論A・B
- 実技A・B・C
- 合唱G・H
- 合奏G・H
- 室内楽C・D
- 卒業研究

卒業研究



4年次の後期におこなわれる卒業研究は、4年間の学びの集大成といえます。主専攻の楽器の実技レッスンで修得した技術と表現に、これまで学んできた音楽の歴史と文化、理論も反映させて卒業演奏試験に臨みます。

合奏(吹奏楽)



吹奏楽演習をおとして、音楽性や表現力、音程、リズム感、協調性などのレベルアップを図ります。また、毎年冬に開催される定期演奏会や地域に根ざしたコンサートに向けて授業を進めます。

- 実技A(音楽制作)
- 実技B
- 実技C
- 合奏G・H(ポップスアンサンブル)
- 卒業研究
- 合唱G・H
- 対位法
- 楽式論A・B

就職・進学



めざせる未来・活躍できる仕事

2021年度 就職・進学実績

- (株)SPOT
- 船場化成(株)
- (株)バルマルム 児童発達支援事業/放課後等デイサービス
- 徳島文理大学音楽専攻科
- 高知リハビリテーション専門職大学(言語聴覚専攻)

教員採用試験や一般企業への就職対策も充実!

教員養成対策講座の手厚いサポートがあり、教員採用試験では2019年度3名、2020年度2名が中学校(音楽)に合格。一般企業への就職対策も充実しており、総合大学ならではの豊富な求人と高い就職率を達成しています。



音楽療法士として活躍!

本学卒業の音楽療法士が高齢者、障がい児・者、リハビリテーション、精神障害の各分野で活躍。音楽療法士をめざす学生の就職率は例年100%です。



進学・就職最新情報



未来のチカラ



OB-OG Voice

株式会社 黒崎楽器
富士原 萌さん
音楽専攻科
2020年度卒業

生徒に心から向き合い
音楽の楽しさを伝える存在に

音楽の素晴らしいさを伝える役割を担いたいと思い、ピアノ講師の道を選びました。ただ音楽を続けたいという気持ちで大学に入学しましたが、素敵な方々との出会いや経験によってさらに音楽が好きになり、新しい自分に出会え成長できたと思います。たくさんの夢と目標を持ち、大好きな仕事をし、人生が豊かになったのは大学の先生方と環境のおかげです。レッスン時だけでなく就職に迷った時にも背中を押してくださった先生方の姿勢や熱量を模範として、私も自身の生徒たちに心から向き合いながら音楽が楽しいと思ってもらえるようレッスンしていきます。

徳島キャンパス

音楽学部 / 音楽学科